

# 水野よしちかが取り組んだ主な政策

## 県有施設・交番・駐在所の全てに AEDの設置

**全国初!**

岐阜県では心臓が停止した人の救命措置に使うAED（自動体外式除細動器）を交番・駐在所などすべての県有施設に設置しました。



岐阜市内の女性から、「AEDを使用したい時に公民館が閉まっていた。24時間365日開いている交番にAEDを設置できないか。」と相談を受けました。



各地を調査したところ、一部地域では、警察の許可を受けて、市町村の予算でAEDを交番・駐在所に設置していますが、警察の予算では設置が難しいことがわかりました。

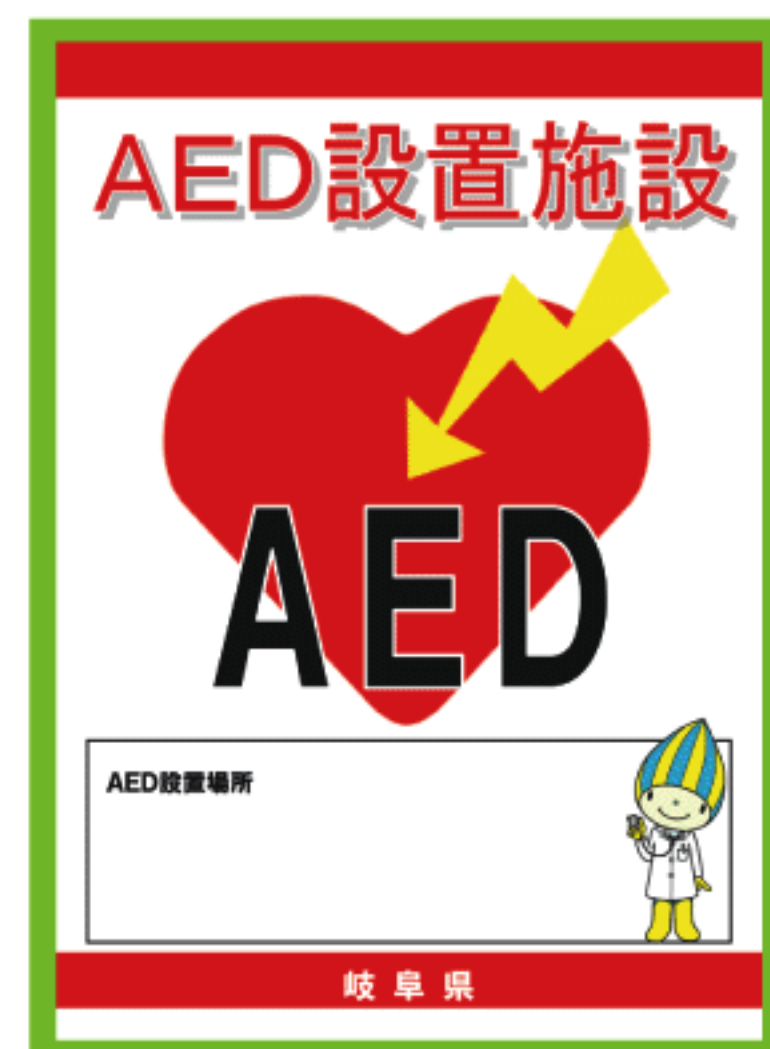


市町村によって差異があっては、県民サービスが平等になりません。

そこで県議会公明党として、平成28年12月に予算要望書を提出し、古田知事にAED設置の重要性を訴えました。



岐阜県として、精査をしていただき、平成29年度岐阜県予算において、県有施設にAEDを設置する予算を計上すると回答をいただき、平成29年8月に222カ所の交番と駐在所・警察署を含む全479の県有施設に設置されました。



平成29年9月には岐阜市内の男性が新たに交番に設置されたAEDにより救命され、喜びの声が広がっています。